

平成 29 年度(2017 年度)【平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月】企業訪問実績

1 訪問実績

月	訪問企業数		訪問業種	
	内 訳			
平成 29 年 4 月	23 社	既訪問(～平成 28 年度)	14 社	<訪問業種合計> 製造業 7 社、卸業 10 社 その他 6 社
		既訪問(平成 29 年度)	0 社	
		新規訪問	9 社	
5 月	16 社	既訪問(～平成 28 年度)	7 社	<訪問業種合計> 製造業 3 社、卸業 4 社 その他 9 社
		既訪問(平成 29 年度)	1 社	
		新規訪問	8 社	
6 月	22 社	既訪問(～平成 28 年度)	12 社	<訪問業種合計> 製造業 10 社、卸業 5 社 その他 7 社
		既訪問(平成 29 年度)	2 社	
		新規訪問	8 社	
7 月	24 社	既訪問(～平成 28 年度)	12 社	<訪問業種合計> 製造業 11 社、卸業 7 社 その他 6 社
		既訪問(平成 29 年度)	1 社	
		新規訪問	11 社	
8 月	16 社	既訪問(～平成 28 年度)	8 社	<訪問業種合計> 製造業 8 社、卸業 2 社 その他 6 社
		既訪問(平成 29 年度)	0 社	
		新規訪問	8 社	
9 月	23 社	既訪問(～平成 28 年度)	14 社	<訪問業種合計> 製造業 7 社、卸業 2 社 その他 14 社
		既訪問(平成 29 年度)	0 社	
		新規訪問	9 社	
10 月	23 社	既訪問(～平成 28 年度)	10 社	<訪問業種合計> 製造業 5 社、卸業 8 社 その他 10 社
		既訪問(平成 29 年度)	2 社	
		新規訪問	11 社	
11 月	20 社	既訪問(～平成 28 年度)	9 社	<訪問業種合計> 製造業 4 社、卸業 8 社 その他 8 社
		既訪問(平成 29 年度)	0 社	
		新規訪問	11 社	
12 月	19 社	既訪問(～平成 28 年度)	5 社	<訪問業種合計> 製造業 4 社、卸業 6 社 その他 9 社
		既訪問(平成 29 年度)	1 社	
		新規訪問	13 社	
平成30年 1 月	18 社	既訪問(～平成 28 年度)	7 社	<訪問業種合計> 製造業 9 社、卸業 2 社 その他 7 社
		既訪問(平成 29 年度)	0 社	
		新規訪問	11 社	
2 月	20 社	既訪問(～平成 28 年度)	8 社	<訪問業種合計> 製造業 11 社、卸業 5 社 その他 4 社
		既訪問(平成 29 年度)	0 社	
		新規訪問	12 社	

3月	20社	既訪問(～平成28年度)	10社	<訪問業種合計> 製造業6社、卸業5社 その他9社
		既訪問(平成29年度)	0社	
		新規訪問	10社	
平成29年度 合計	244社	既訪問(～平成28年度)	116社	<訪問業種合計> 製造業85社、卸業64社 その他95社
		既訪問(平成29年度)	7社	
		新規訪問	121社	

## 2 主な訪問成果等

- (1) 新規訪問企業件数をほぼ維持し、年間121社となり吹田市施策周知の促進ができました。  
【平成25年度(39社)、平成26年度(47社)、平成27年度(79社)、平成28年度(122社)】。
- (2) 旧来の製造業・卸売業中心の訪問から、その他業種(建設業・サービス業他)への訪問を増やし、幅広く施策浸透とニーズを収集しました。
- (3) 企業振興施策(補助金)への申請促進を図れました。  
特に、展示会等出展事業補助金は応募21社中、新規応募9社となり、知的財産権取得事業補助金の交付件数は過去最多の9社となりました。
- (4) マッチング事業の促進を図りました(4社成立)
- ア ウレタン加工ができる企業(吹田市)を紹介しました。
- イ 吹田市内企業同士の商談及び情報交換の場を設けました。
- ウ 事業拡大に際し、物件紹介及びヒヤリングを支援しました
- エ カーテン縫製加工ができる企業(吹田市)を紹介しました。

## 3 訪問企業からの要望等

- (1) 施策情報をもっと発信して欲しい。
- (2) 法務局を吹田市へ設置して欲しい、又納税についてインターネットバンキング支払に対応して欲しい。
- (3) 企業の事業所監視並びに地域・通学路見守りを兼ねた監視カメラ設備の補助制度が欲しい。
- (4) 社員のスキルアップや資格取得への補助制度が欲しい。
- (5) 商標取得の補助制度が欲しい。
- (6) 展示会等出展事業補助金の期間要件に上期も加えて欲しい。
- (7) ホームページ作成事業補助金はリニューアルも対象にして欲しい。
- (8) JR吹田駅から縦と横のラインが交通不便、市としてマイクロバス運行等の対策をすべき、又、江坂への横ラインへ将来電気路面電車を検討しても良いのではないかと。

#### 4 訪問活動における課題等

- (1) 展示会等出展事業補助金は施策のニーズが高く、応募も多い。予算的に不採択企業が増える傾向にある。又、上期開催へのニーズも多い。
- (2) 中小企業大学校受講補助金は関西本校が遠隔地のために利用しにくい。その他の研修機関を対象に加えることも検討の余地がある。
- (3) 知的財産権取得事業補助金は周知が進んでおり、補助対象案件が増えて来る見通しである。
- (4) 企業定着型環境配慮事業補助金は苦情発生時には有効な支援策ではあるが、補助対象者が製造業のみであるため利用されにくい。
- (5) サービス業(飲食)・小売(店舗販売)・不動産仲介業・個人事業主等が活用できる施策が少ない。
- (6) 吹田市は本店以外に支店機能企業が多く集積しているが、支店への訪問活動は限られる。